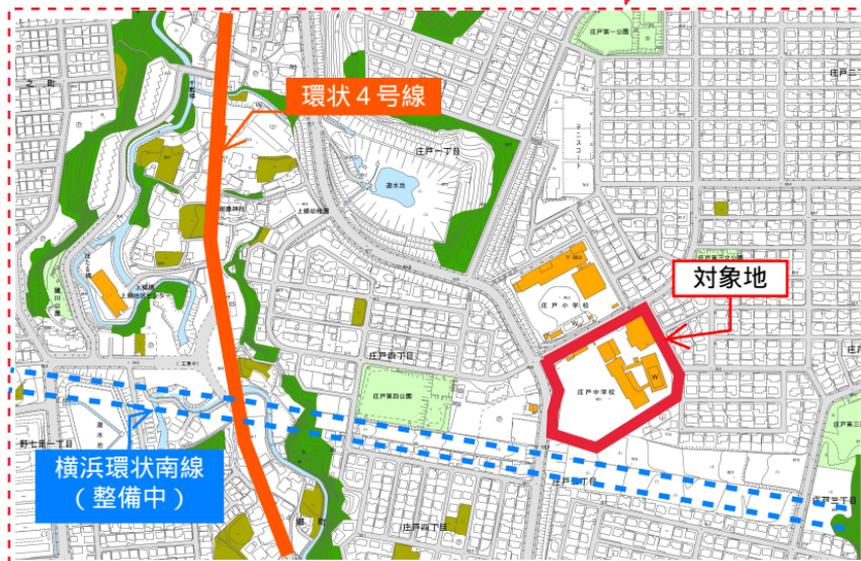


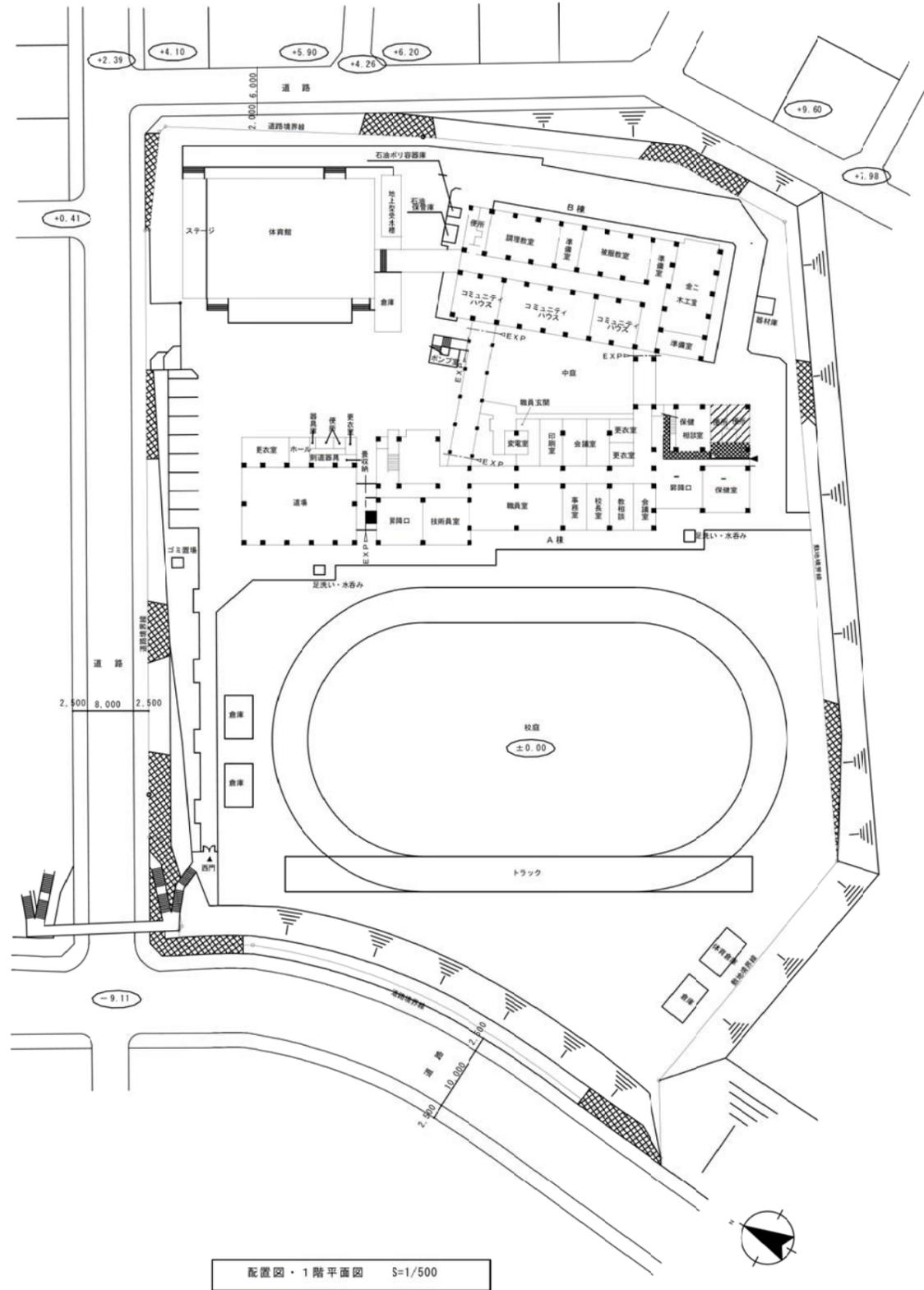
(1) 広域図



(2) 拡大図

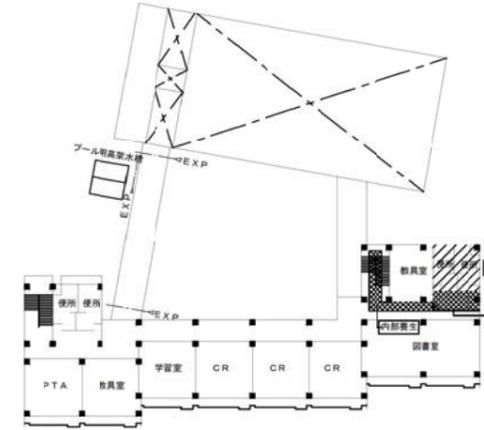


資料 2_旧庄戸中学校平面図

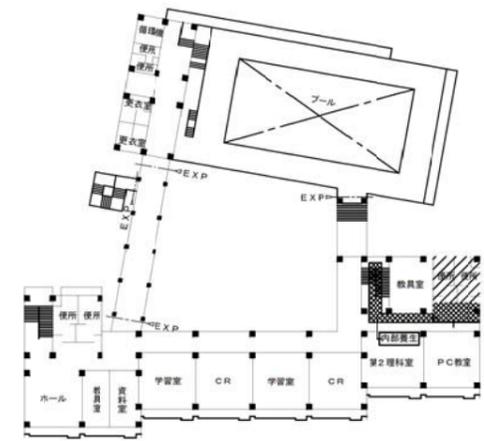


配置図・1階平面図 S=1/500

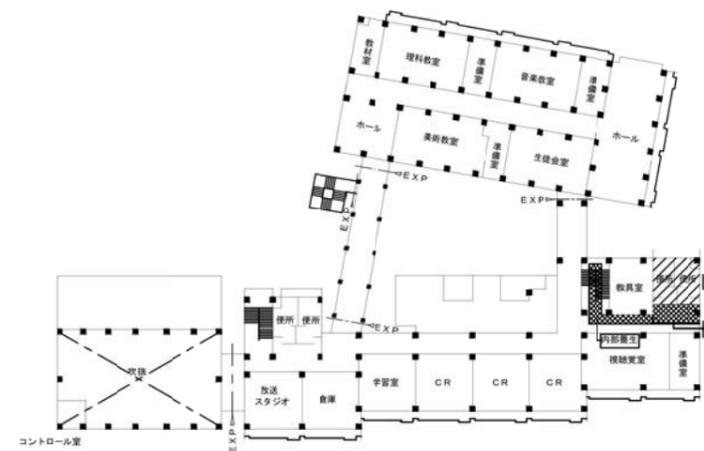
工事種別	用途番号	建物種別番号	建物固有番号	施設番号	図面種類番号	図面固有番号	特殊記号
H							



4階平面図 S=1/500



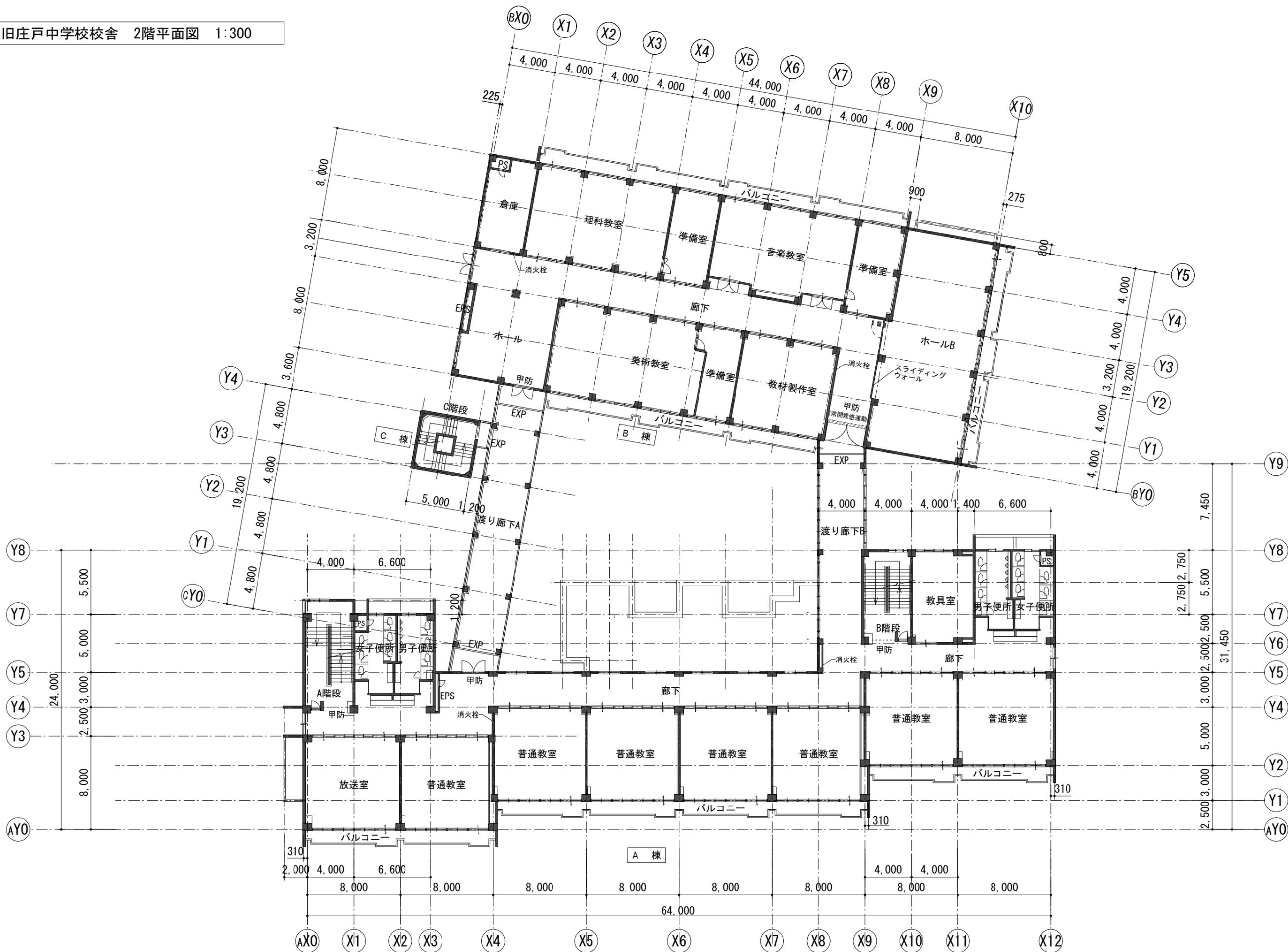
3階平面図 S=1/500

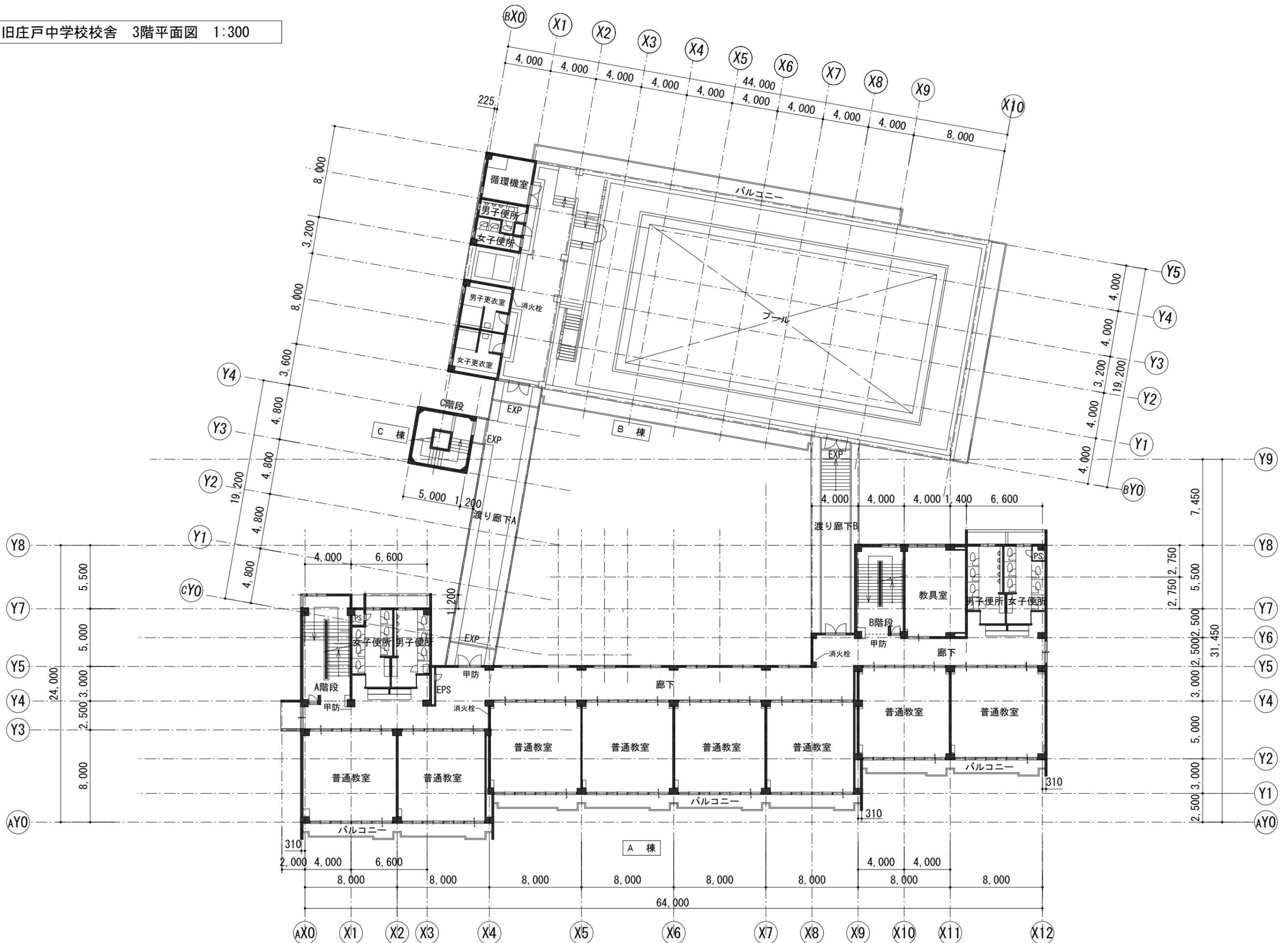


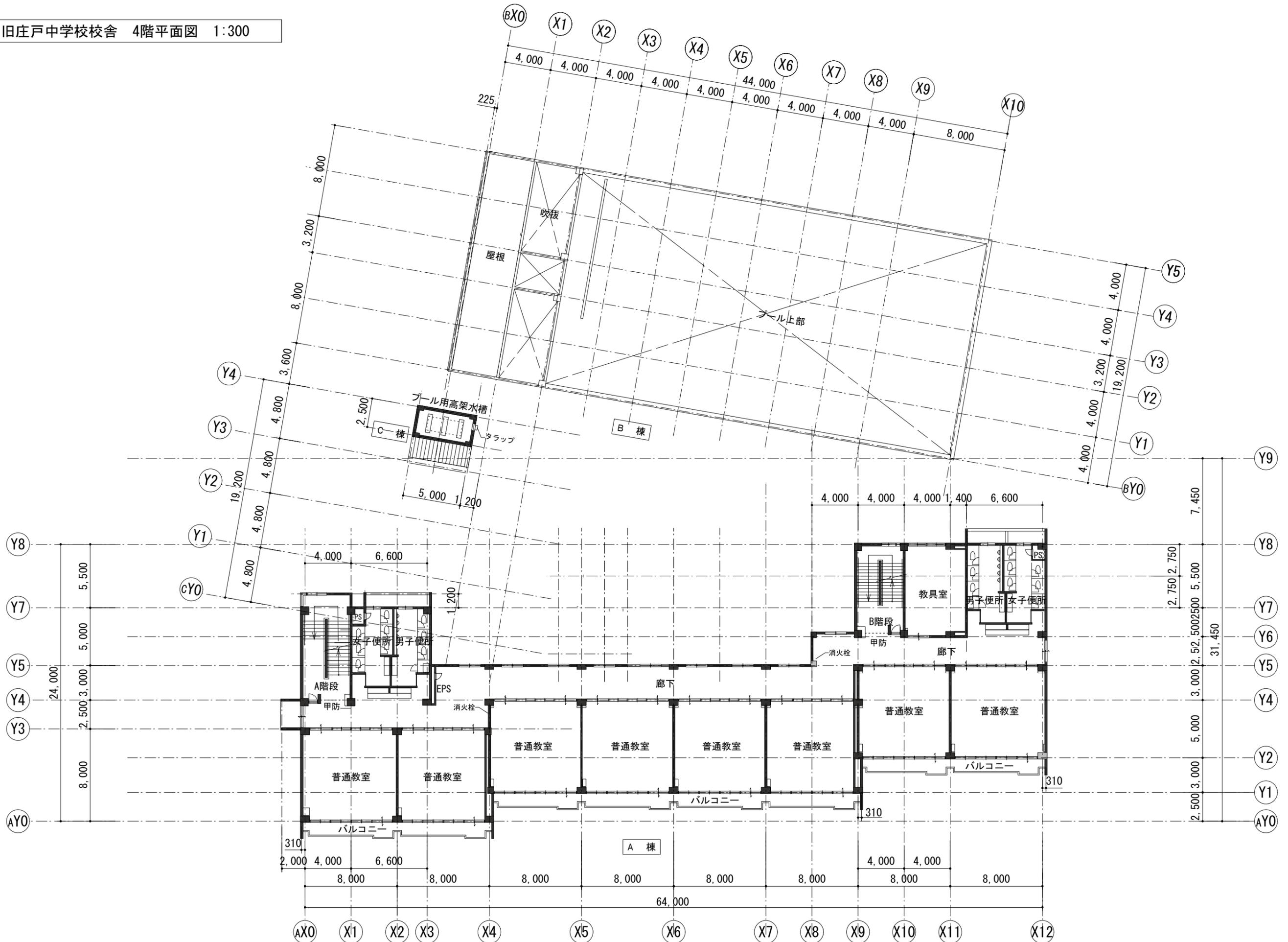
2階平面図 S=1/500

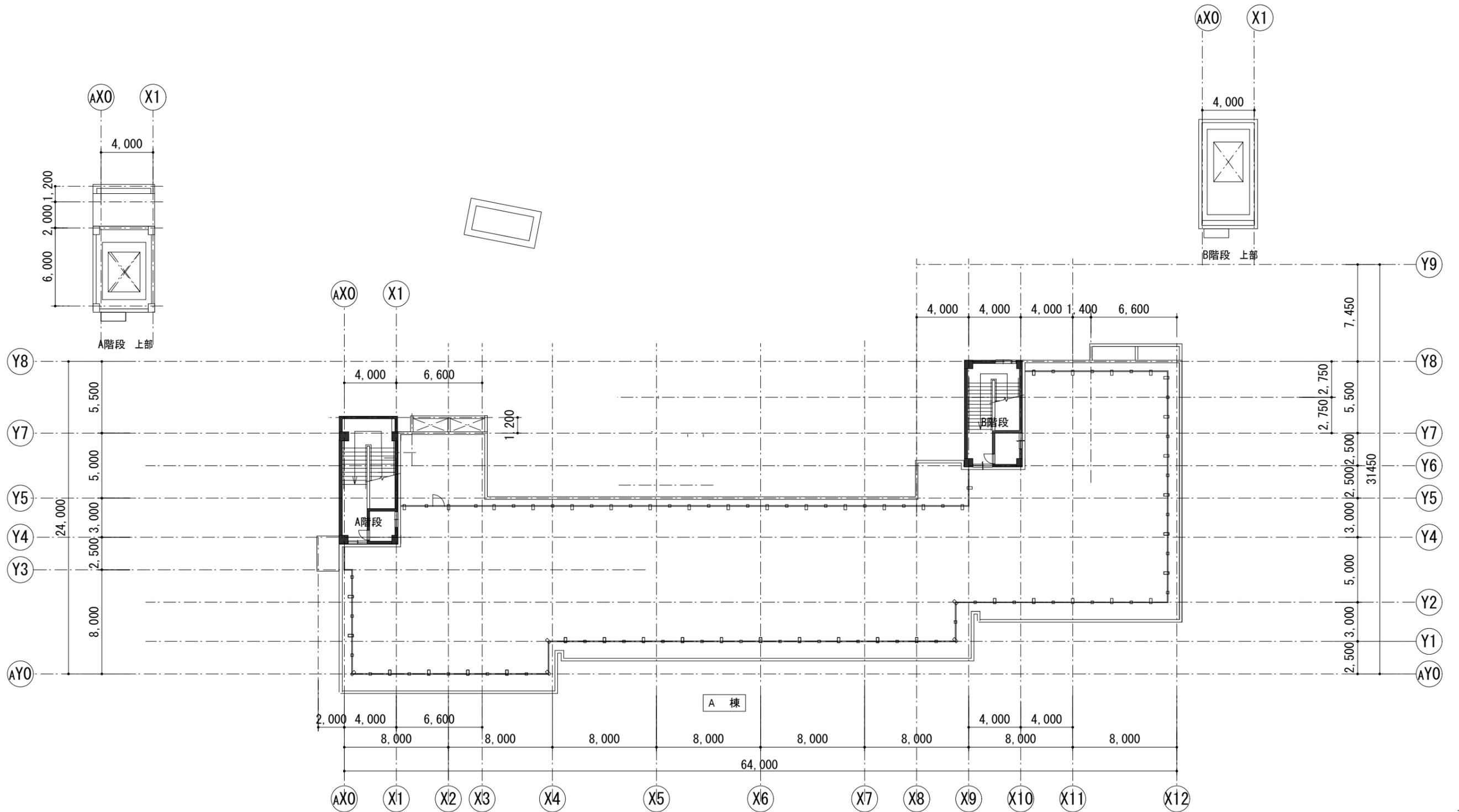
旧庄戸中学校校舎 1階平面図 1:300

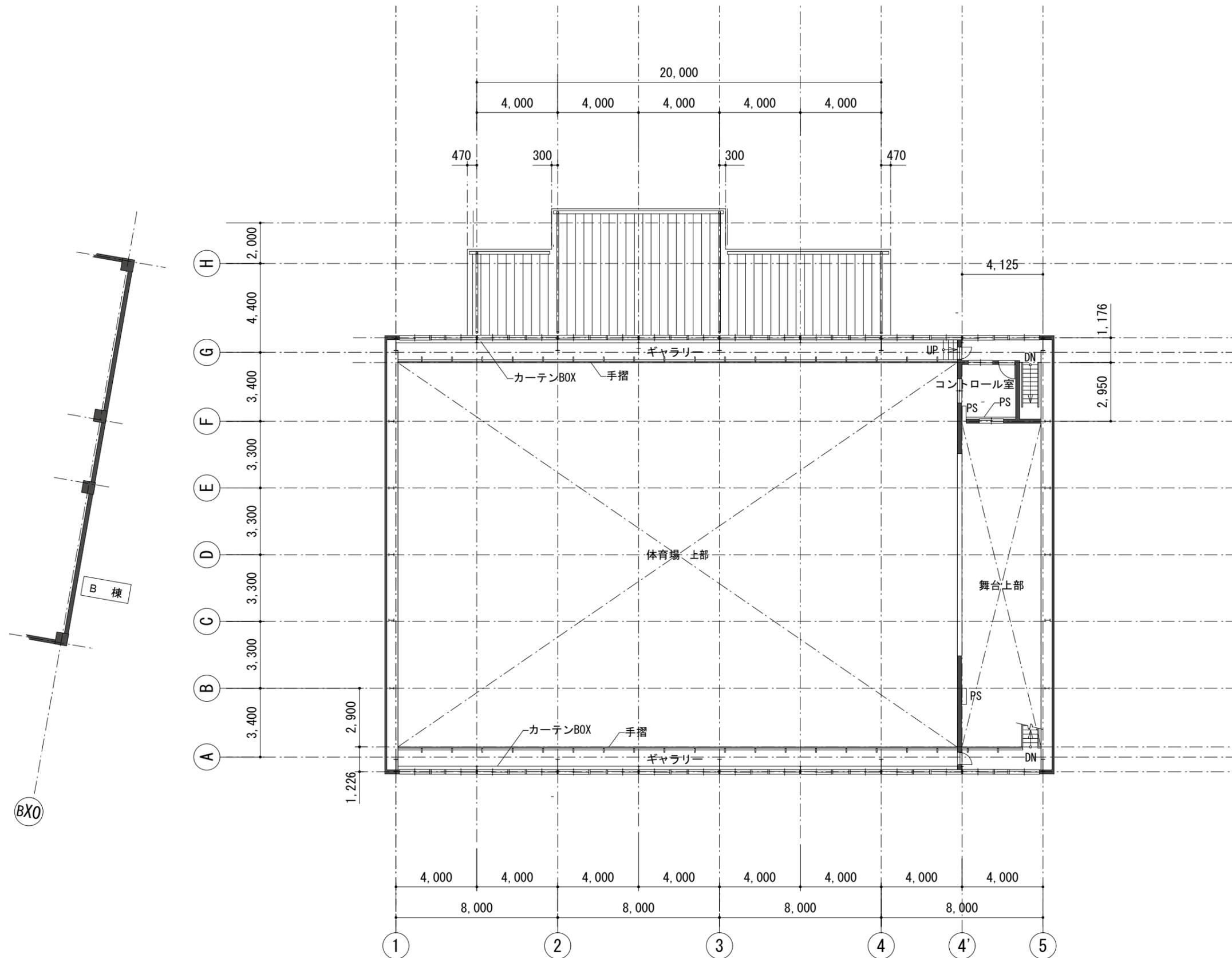


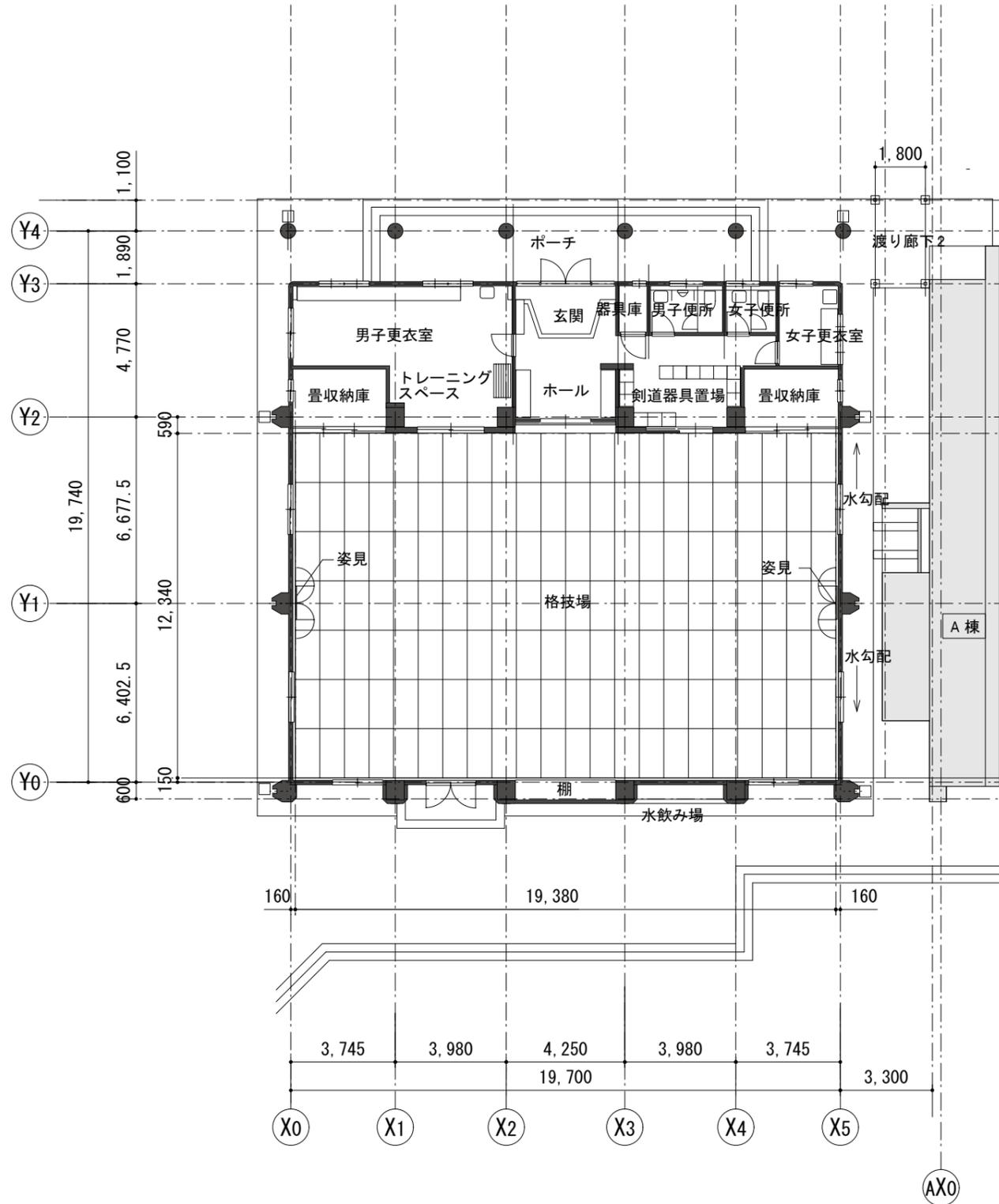




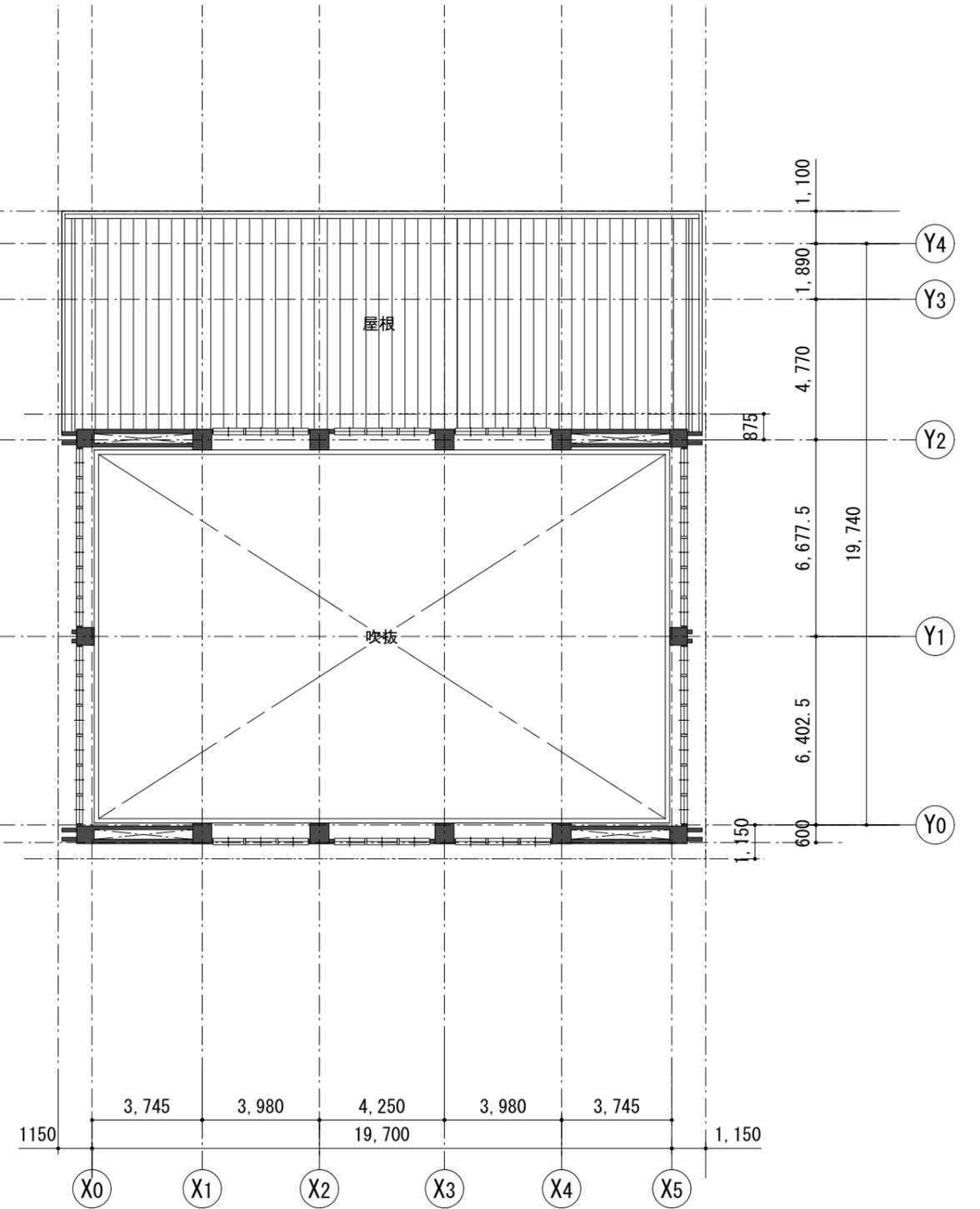








1階平面図 1:200



1階上部平面図 1:200

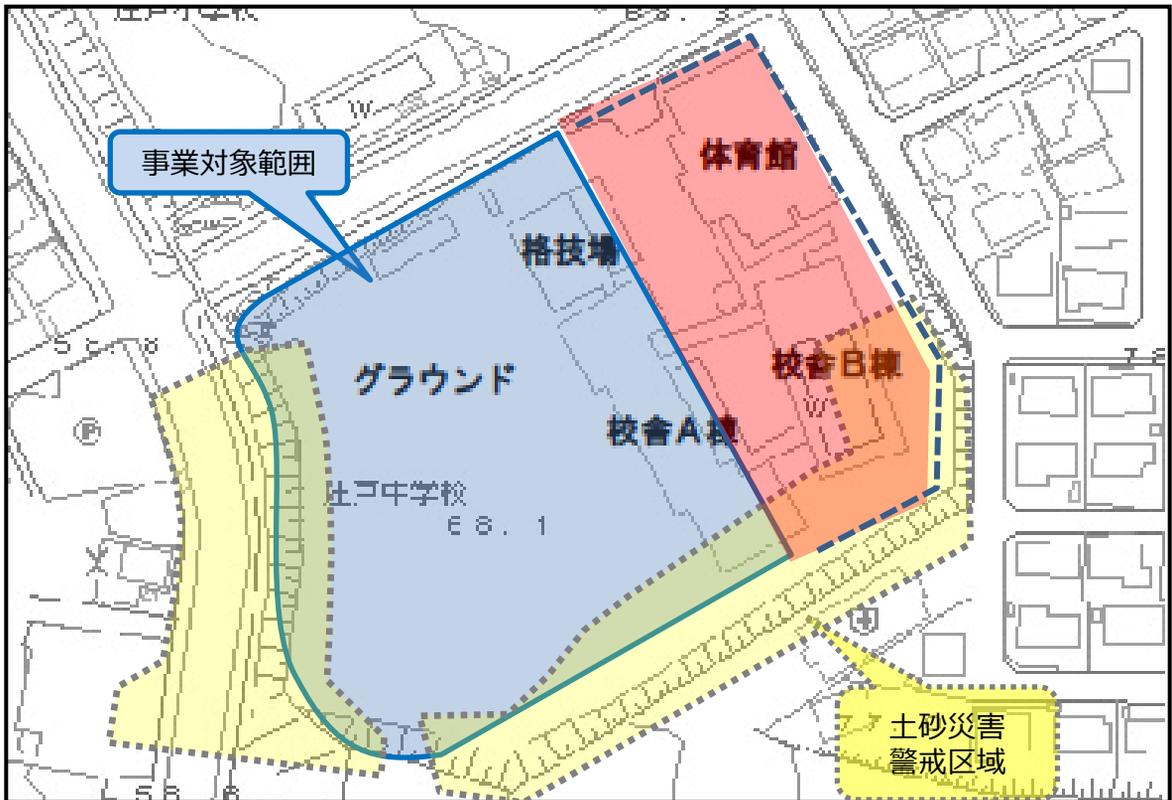
資料3_旧庄戸中学校活用イメージ図

1 土地建物概要

土地	面積 16,052㎡		
	・市街化区域 ・第1種低層住居専用地域(建ぺい率30%・容積率60%) ・第1種高度地区 ・第2種風致地区		
建物	延床面積	約7,560㎡	
	校舎A棟	約4,440㎡	4階建 / 昭和56年3月竣工 / 平成11年耐震補強済
	校舎B棟	約1,800㎡	3階建 / 昭和56年3月竣工 / 平成11年耐震補強済
	体育館	約870㎡	昭和56年3月竣工
	格技場	約350㎡	昭和63年3月竣工

- 校舎B棟1階の一部を「庄戸中コミュニティハウス」として使用中
- 地域防災拠点に指定
- 体育館・格技場・グラウンドは地域開放として暫定利用中
- 敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定

2 配置図及び活用イメージ



※現在のコミュニティハウス及び地域防災拠点の機能を市役所として維持する観点から、一部を対象範囲から除いていますが、御提案の中で両機能を含めて検討いただける場合は、校舎B棟と体育館を含めた土地全体を事業対象範囲とすることも可能です。

「上郷東地区まちづくり構想」
跡地利活用の視点

<基本的な視点>

1. 上郷東地区のまちづくりに貢献する。
2. 低層の戸建住宅を中心とした街並み・景観との調和に配慮する。
3. 地域の軸となる基盤整備と一体的に検討する。

<考慮する視点>

1. 地区のまちづくりや地域交流、文化交流の中心的役割を担う場として構想する。
2. 地区内の福祉サービスや健康増進（介護予防含む）の中心的な役割を果たす利用を構想する。
3. 魅力資源である自然を楽しむための入口や学習・体験の場としての活用や、農的活用を構想する。

柱1；元気にいつまでも安心して地域で暮らす

これからの10年間、後期高齢者等の急増が予想され、在宅での生活支援、介護予防や入所施設整備などを強化する。

総合案内・相談所

- ・地域ケアプラザ等のランチ機能設置
- ・生活支援サービスの案内
- ・移動支援団体との連携

医療・要介護高齢者等のケア支援

- ・病児のための子ども医療センター
- ・入所施設～住宅型有料老人ホーム 等

健康増進・介護予防

- ・通所施設～運動や歌の歌えるデイサービス
- ・運動の出来る場

障害者の社会参加と地域貢献

- ・障害者通所事業所（授産施設）

↑ 一体的な連携 ↓

柱2；若い世代の定住支援を強化する

20～30年先の未来に向けて、若者や子育て層の移住や定住促進のため、若い世代の生活支援機能を強化する。

子育て支援機能を導入する

- ～さかえ次世代交流ステーションの地域版～
- ・保育事業
- ・親と子のつどいの広場
- ・青少年の居場所づくり

居住しながら働ける魅力的な場づくり

- ・新しい職域、活動の場づくり……テレワークオフィス、シェアオフィス（ITを活用したスモールオフィス群）

エコ・ユニバーサルデザイン

- ・車イスで敷地内を回遊できるエレベーター設置、段差解消
- ・適切な手すりの設置
- ・緑豊かなうるおいのある空間
- ・太陽光発電



《地域における管理運営の考え方》

- ・現在、コミュニティハウス、体育館、格技場、グラウンドを暫定利用している。（コミハ以外は地域による自主管理運営）
- ・柱3については、市の施設として引き続き地域主体の管理を基本としたい。将来的には、地域組織による法人化（NPO法人、一般社団法人等）をめざす。

柱3；コミュニティ活動の拠点を設ける

いつまでも健康で元気に暮らす基盤整備のため、コミュニティ活動の拠点を一層拡充する。

独自のコミュニティハウスを再整備

- ・地域開放多世代交流スペース
- ・青空市場、サロン、カフェ
- ・交流レストラン（食堂）
- ・多目的室（イベント・展示室）
- ・音楽室、会議室、事務室、貸教室
- ・ちびっこルーム など

総合スポーツセンターとしての利活用

- ・体育館、格技場（武道・伝統芸能）
- ・校庭（ちびっこ広場、テニスコートなど）
- ※大駐車場（来場者用）の意見もある。
- ・プール

地域防災拠点として継続

- ・福祉避難所、物流拠点、医療拠点などの機能を持つ

↑ 一体的な連携 ↓

柱4；環境を活かした特徴的な魅力を創る

円海山の広域緑地の出入口に位置する特性を活かし、自然を取り入れた魅力づくりをはかる。

周辺の緑環境の魅力で、来街者を増やす

- ・周辺の市民の森、ハイキングコース、散策コースへのインフォメーション機能の整備（森の家等との連携による運営）
- ・庄戸トンネル上部も活用する（地域内の緑を増やす、桜並木（桜=栄区の木）、富士山の眺望を名所にする、遊歩道+カフェなど）

地域の特性を活かした「事業」の創出

- ・健康野菜の栽培（教室を利用した施設栽培、校庭を利用した野外栽培）や野菜加工・販売（近隣農家の野菜等も一緒に販売）。収益を活用し、ミニバス運行や栽培技術開発等の財源に充当。
- ・間伐材を活かした事業化支援（木工芸・木工おもちゃなどのクラフト事業等）